

はな みず き
花 水 木

令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止のため一部事業を中止しましたが、対策の徹底を図りながら事業を開催してまいりました。

令和4年度も、「新北海道スタイル」安心宣言に基づいて感染防止対策の徹底を行なながら、安心して市民の皆さまが花や緑について学び、楽しんでいただける事業に取り組んでまいりますのでご理解とご協力をお願ひいたします。

花いっぱいコンクールの開催は 令和4年度で35回目を迎えます

市内の町内会・自治会や学校、事業所などの参加団体を募集して花苗を無償配布するほか、優秀な花壇や継続的に参加している団体等を表彰しています。

第35回花いっぱいコンクール参加団体等の募集は、4月から開始します。

< 目次 >

ちとせオーブンガーデン	p2
花めぐり見学会	p2
ちとせガーデンストーリー	p2
花と緑のフェスタ	p3
園芸教室・講演会	p3
巨木をめぐるウォークラリー	p4
青葉公園自然観察会	p4
花いっぱいコンクール	p5
緑の相談・緑の相談員派遣事業	p5
花と緑の写真コンテスト	p6
花と緑の絵コンクール	p7
都市緑化振興事業の紹介	p8
水と緑のふれあい基金	p8



写真：第34回花いっぱいコンクール花壇部門福祉施設の部 最優秀賞受賞 グループホームひまわりの家



公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

ちとせオープンガーデン



千葉邸のお庭



花めぐり見学会(ガーデンバスツアー)



市内の素敵なお庭園など訪ねてみませんか?
(参加費無料・千歳市民・要予約)

お庭の花が競演する6月から7月に、財団に登録されている個人庭園（オープンガーデン）や花いっぱいコンクールの参加花壇等を見学し、庭づくりの楽しさを体験しながら、参加者同士の交流ができる花めぐり見学会の開催を予定しています。ご自宅のお庭づくりの参考等に、ぜひご家族・ご友人を誘ってご参加ください。（新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止することがあります。）



ちとせガーデンストーリー CHITOSE garden story 2021

財団に登録している丹精込めて作られた市内の庭園（オープンガーデン）のうち17庭園を冊子と動画でご紹介しています。

ご自宅のお庭づくり等の参考に、冊子と動画を併せてお楽しみください。



① 冊子の入手方法

財団事務所のほか、市内公共施設に冊子を設置し無料で配布していますが、数に限りがあります。また、財団のホームページから無料でダウンロード可能です。

② 「YouTube」での視聴方法（無料で公開）

「YouTube」で「ちとせ環境と緑の財団」を検索、もしくは右の2次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取ることで視聴ページに接続することができます。 YouTube接続



歩いても、座つても
goodな庭

里美5丁目 千葉 多美子さん

花を育てることが好きで、約20年前に庭づくりを始めました。

現在のお庭は、約50種類のバラを中心として、宿根草や山野草、樹木を植えております。おとどしの秋から昨年にかけて、主人と一緒に2人で庭のデザインを考え、計画的にお庭のデザインをリニューアルしました。

庭の南側に香りが良いバラを増やし、裏庭に手作りのシェードガーデンを新設、自家の周囲を散策できるよう、レンガの小道を新設しました。レンガの小道は、曲線を加えて、変化をもたせるなど単調にならない

いように心がけました。小道を歩くと心が弾みます。

メインのお庭の中央には、園芸店のアドバイス等を参考に、大好きなバラを配置しました。

庭全体は洋風庭園の要素を取り入れながら、苔の生えた石を配置するなど「わび・さび」を活かし、和風のテイストを大事にしています。作業中でも要望を伝えると、そのおりに叶えてくれる主人の優しさでベンチが設置され、くつろげる空間が増え、夫婦で花に癒されて元気をもらっています。

ご近所のお友達もお庭を訪れ、花とふれあい、楽しいひとときを過ごしています。

これからは、夫婦のペースでお庭の手入れを行い、訪れる皆さまが花に癒され、少しでも楽しい時間を過ごしていただければ、うれしいです。

花と緑のフェスタ



令和元年度（第 54 回）の様子

花と緑に親しみ、緑化活動を推進するため、令和 4 年 5 月 20 日（金）～22 日（日）の 3 日間、グリーンベルト（幸町おまつり広場・千代田町ついの広場）において「第 55 回花と緑のフェスタ」の開催を予定しています。

花苗等の購入割引券配布、メモリアルツリー贈呈式等のイベントを計画しています。また、花苗や野菜苗等を安価に販売する「花マルシェ」、キッチンカーや屋台等が出店し、テイクアウトでの利用が可能な「食マルシェ」、千歳産の新鮮な野菜を販売する「野菜マルシェ」を行う予定です。千歳市の春を迎えるイベントのひとつとして、皆さまのご来場をお待ちしております。

（新型コロナウイルス感染防止のため、内容の変更や開催を延期または中止する場合があります）

園芸教室・講演会

寄せ植えやプリザーブドフラワー、かぼちゃのランタン作りなどを通じて、技術や管理などを学ぶ「園芸教室」、「花と野菜の学校」を実施し、多くの皆さんに参加していただきました。ありがとうございます。

令和 4 年度も魅力的で内容の充実した企画を計画しますので、参加お待ちしております。

親子での参加も大歓迎です！

～親子でハロウィン工作～ かぼちゃのランタンを作ろう！



10月9日、千歳産のかぼちゃを使用し、思い思いのデザインでくり抜いて LED で光るジャック・オー・ランタンを作り、親子で楽しい時間を過ごしました。

～ポインセチアと 針葉樹で作る～ クリスマスの寄せ植え



11月20日、ポインセチアと針葉樹を使用したクリスマスの寄せ植えを作りました。講師から配置などデザインを教わりながら、素敵な寄せ植えを作りました。

～ハーバリウム教室～ 花をびんにとじ込めて 季節の飾りを作りましょう



12月11日、プリザーブドフラワーをびんに詰めたハーバリウムを作成。専用オイルを注ぐと、レンズ効果で花が大きく見え、華やかさが引き立ちました。

～コケテラリウムを作る～ ガラスの中の 小さな森の世界



1月22日、ガラス容器の中にコケを植栽し育てるコケテラリウムを作成。参加者からは、「持って帰ってこれから育てるのが楽しみ」などの感想が聞かれました。



（写真左より）講師の紫竹昭葉さんと長女の隈和葉さん

令和 2 年度は、当財団の設立 10 周年記念として、観光庭園で有名な帯広市にある「紫竹ガーデン遊華」の元社長紫竹昭葉さんを講師としてお招きし、令和 3 年 2 月 20 日に北ガス文化ホールで開催しました。

観光庭園を始めるきっかけ、四季を通じて途切れることがなく常に花が咲く紫竹方式の花壇、紫竹流の花壇管理办法などについて、紫竹さんはユーモアを交えてお話ししてくださいました。会場は、やさしい笑顔につつまれました。

※紫竹昭葉さんは、令和 3 年 5 月 4 日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

公益財團法人ちとせ環境と緑の財团
設立 10 周年記念
「紫竹昭葉さん講演会～
ただひたすら花と遊ぶ～」

巨木をめぐるウォーキング

6月から9月まで開催・参加無料

青葉公園の園路沿いにある推定樹齢300年を超えるハルニレ、コナラ、ミズナラ、カツラの巨木15本をめぐります。巨木には、樹種や樹齢が分かる「樹木プレート」を設置しています。そこに書かれているひらがなのキーワードを回答用紙に5個以上記入し、財団事務所に提出すると、参加賞（子ども向け玩具）が当たります。

令和3年度は、市内の親子や家族、幼稚園・認定こども園・学童クラブ等の児童グループが多くなるように、開催期間を6月から9月まで1ヶ月間延長していただきました。令和4年度は、青葉公園の自然や巨木に親しむ機会がより多くなるように、開催期間を6月から9月まで1ヶ月間延長する予定です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

青葉公園コース図



青葉公園コース図を参考に、自由なコース設定が可能。
無理なく、楽しく巨木をめぐることができます。

※回答用紙は、開催期間中に財団事務所等で配布します。

「引率者マニュアル」
をご用意しています



あさ陽認定こども園の皆さま



くるみ幼稚園の皆さま



千歳幼稚園の皆さま

財団では、ウォーキングを安全に実施していただくため、「引率者マニュアル」をご用意していますので、ご希望の方は財団までご連絡ください。



キツツキの仲間では最大のクマゲラ



可憐なランの仲間コケイラン

右の画像は、「カケスさんと歩こう！初夏～夏の青葉公園ガイドブック」から転載しています。他にも参考情報が掲載されています。

青葉公園の花や緑・虫や動物などに親しんでいただくため、中原直彦氏監修による「カケスさんと歩こう！初夏～夏の青葉公園ガイドブック」を発行しています。

ガイドブックを参考に青葉公園を散策すると楽しみ方が広がります。（財団ホームページから無料でダウンロード可能です。）

カケスさんと歩こう！
初夏～夏の青葉公園ガイドブック



青葉公園には、約360種類以上の草花や樹木が生育しているといわれています。初夏に開催を予定している青葉公園自然観察会では、講師に公益財団法人日本自然保護協会自然観察指導員の中原直彦氏をお招きして、公園内の草花の名称や植生、虫・動物などを観察しながら、自然

を楽しむとともに青葉公園の大切さについて知識を深めます。令和4年は、6月4日（土）の午前と午後の合計2回開催する予定です。親子での参加も歓迎です！

青葉公園自然観察会

6月開催・参加無料

青葉公園自然観察会には、約360種類以上の草花や樹木が生育しているといわれています。初夏に開催を予定している青葉公園自然観察会では、講師に公益財団法人日本自然保護協会自然観察指導員の中原直彦氏をお招きして、公園内の草花の名称や植生、虫・動物などを観察しながら、自然

を楽しむとともに青葉公園の大切さについて知識を深めます。令和4年は、6月4日（土）の午前と午後の合計2回開催する予定です。親子での参加も歓迎です！

花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や、身近な花と緑に親しむ様子や関わる人々の様子などを題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和3年度は、76作品の応募があり、各部門のグランプリ、金賞、銀賞の作品は次のとおりです。(金賞・銀賞は順不同)

一般部門

グランプリ



『ありふれた日々(家族で)』

佐々木 保彦 さん

【講評】ほのぼのとした日常が撮影されています。奥側の樹々と手前の植物による緑の濃淡と紫の花で作られた“色の構図”、家族を中心の位置に据え、前後を意識した“空間の構図”が素晴らしい、自然に寄り添う姿から家族の絆が感じられる作品です。

グランプリ 佐々木 保彦 さん

<作品について>
何気ない親子の絆を読み取れる1枚となりました。

<受賞の感想>

華咲くころ、私にとって通りすがりの一瞬でしたが、ありふれた後ろ姿に親子のあたたかさを感じたのは私だけでしょうか。やはり写真には物言わぬ言葉があると思います。



金賞



『主も見惚れて一休み』

吉田 憲作 さん

【講評】樹々とひまわりの色が鮮やかに表現され、自転車とカボチャの配置や色合いが絶妙です。遠近法の技術を用いて撮影されたひまわり畑は果てしなく続くような奥行きを感じられ、千歳らしい風景であるパレットの丘の魅力を改めて発信できる良い作品です。

金賞



『伏流に咲く』

白木 諭 さん

【講評】暗い水の色から水芭蕉の白と緑を際立たせることで、千歳湖の伏流に咲く漂とした姿を上手に捉えています。水面に波紋が広がる涼しげな様子を高い技術力により、柔らかく流れるように表現した幻想的な印象を与える作品です。

銀賞



『千歳の風景』

高西 宏和 さん

銀賞



『道端』

吉村 剛 さん

銀賞



『花にかこまれて』

久保田 守 さん

スナップ部門

グランプリ



『じょうろが重い…』

武田 千佳 さん

【講評】大きく重そうなじょうろを一生懸命に抱え、自分たちが植えた花に水をやる一瞬を切り取った作品で、スナップ写真的良さが出ています。家族で見守る姿の構図も素晴らしい、いつまでも続いてほしい温かさが感じられる作品です。

グランプリ 武田 千佳 さん

<作品について>

子ども達が自分で植えた花にじょうろで水をあげていましたが、3才の息子には、じょうろが重かったようです。がんばってあげていました。

<受賞の感想>

武田家の日常のひとコマを選んでいただきありがとうございました。この先も子供達には花を育てる優しい気持ちを持ち続けてほしいです。



金賞



『キウス 繩文時代へタイムスリップ』

木村 真紀 さん

【講評】キウス周堤墓群の樹々の構図が素晴らしい、木漏れ日の美しさ、空へと伸びる樹木、奥へと続く道が非日常を感じさせます。行ったことがない市民にも豊かな自然の中で、縄文時代に思いをはせる魅力を伝えることができる作品です。

金賞



『シャボン玉あそび』

尾張 一博 さん

【講評】白い花と緑の葉の色を背景に、夏を感じさせる素敵なものであります。シャボン玉を作る一瞬の動きを見事に捉え、スナップ写真的良さが感じられます。子どものかわいらしい表情がとてもよく撮られており、お子さんへの愛情も感じられる作品です。

銀賞



『こいのぼりふわふわ』

濱田 香織 さん

銀賞



『花の三密』

西野 アキ子 さん

花と緑の絵コンクール

次代を担う子どもたちに花と緑に興味を持ち理解を深めてもらうため、市内の小学4年生から6年生までを対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和3年度は13校から364作品の応募があり、金賞・銀賞・銅賞の受賞者は次のとおりです。（銀賞・銅賞は順不同）

金賞

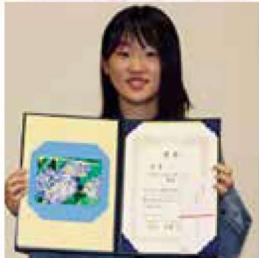


「庭の紫陽花」

北栄小 萱原 里帆 さん

【講評】あじさいの花を丁寧な混色で描いています。一枚の花びらの中で複雑に色が変化している様子や、遠近感・質感がよく表現されており、全体のバランスもいい作品です。生命がもつ個体差や性格までも描ききる作者の熱意が伝わってきます。

金賞 萱原 里帆 さん



庭に咲いた紫陽花を描きました。きれいな紫陽花を表現できる様に、花びら1枚1枚よく見て、色のグラデーションを丁寧に描きました。
いつか風景画にも挑戦したいです。



「トカゲ見つけたよ」

北栄小 大友 天翔 さん

【講評】植物に集まる動物の姿を象徴的に描いています。トカゲを見つけた感動や、またすぐなくなってしまうという瞬間を、うまくとらえ表現しています。植物と動物とが関連して共存している様子を作者の目を通して感じ取ることができる作品です。

銀賞



「支笏湖～いやしの時間～」

北栄小 喜古 雅 さん

【講評】のびやかな筆致で夕方の微妙な光とかげの様子をとらえています。ただ風景を描くだけではなく、タイトルの通り感じたことや思ったことも表現されています。地球上の景色が水と空気、光の影響を受けていると感じさせてくれる作品です。

銅賞



「支笏湖と桜」

北栄小 坂田 妃音 さん



「湧き出る噴水と森の景色」

北栄小 田中 美羽 さん



「元気な桜」

北栄小 中丸 雄貴 さん



「思い出の校舎」

未広小 石原 彩 さん



「思い出の校舎」

未広小 川端 陸斗 さん



「思い出の校舎」

未広小 樋口 美桜 さん



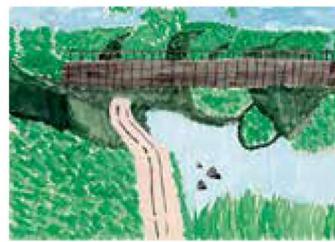
「華やかな緑小」

緑小 上戸 あかり さん



「花と山線鉄橋」

支笏湖小 福士 一汰 さん



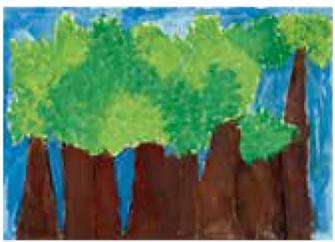
「めいすい公園のしぜん」

日の出小 柳町 まりな さん



「純粹な紫」

東小 穂積 尚 さん



「私の大切な風景」

向陽台小 渡辺 帆乃夏 さん



「ハナショウブ」

泉沢小 戸村 慈 さん



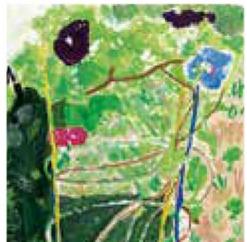
「ミニトマト」

北進小 会田 亜美 さん



「ミニトマト」

北進小 川畠 蓮 さん



「妹のあさがお」

信濃小 小林 楓花 さん



「学校と花」

高台小 尾崎 楓 さん



「シュクップ公園の夏」

祝梅小 郡川 星奈 さん



「月下美人」

泉沢小 高橋 心優 さん

令和4年度 都市緑化振興事業の紹介

No.	事業名	事業内容	開催時期・会場等
1	花と緑のフェスタ	花苗等の購入割引券、花苗等安価販売、花・食・野菜マルシェなど	5月開催・グリーンベルト
2	花いっぱいコンクール	町内会・学校・福祉施設・事業所などに花苗等を無償で配布し、花壇やフラワーロード等を審査・表彰	4月に募集、7月に審査 8月に表彰
3	花と緑の絵コンクール	小学4年生～6年生を対象に、花・緑・水を題材とした写生画を募集し、優秀作品を表彰	7月～10月に募集 11月に審査、12月に表彰
4	花と緑の写真コンテスト	花や緑に親しむ様子や関わる人々の様子、庭や公園の草花を題材とした作品を募集し、優秀作品を表彰	6月～9月に募集 10月に審査、表彰
5	緑の相談	庭木や家庭菜園の管理などについてお困り事相談（予約制）	4月～10月 毎月最終火曜日実施
6	園芸教室	プリザーブドフラワーや寄せ植え作りなどの教室	11月・12月 令和5年1月開催
7	花と野菜の学校	親子で楽しむ花や野菜を育てるコツ、ハロウィンで飾るカボチャのランタン作り（※1）など（親子参加型教室）	5月・10月開催
8	ガーデニング講習会	バラや宿根草の育て方、庭づくりなどの講習	6月・令和5年3月開催
9	花と緑の講演会	ガーデニングなどに関する講演	令和5年2月開催
10	緑化リーダー研修	地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、緑化に関する知識や技術の向上を図る研修	6月・7月・9月開催
11	花めぐり見学会（ガーデンバスツアー）	個人宅のオープンガーデン、花いっぱいコンクールに参加したフラワーロードなどをバスに乗って見学	6月・7月開催
12	ちとせオープンガーデン	ガイドブックを片手に個人庭園を訪ね歩き、庭づくりの参考やヒントにする、お花の育て方等の話で庭主と交流	6月～9月実施
13	青葉公園自然観察会（※2）	青葉公園の樹木や草花などを観察し自然の大切さを学ぶ	6月開催・青葉公園
14	巨木をめぐるウォークラリー	親子や児童グループが青葉公園内の巨木を見つけ、樹木プレートにあるキーワードを記入する（参加賞贈呈）	6月～9月実施・青葉公園
15	森の中の冒険あそび場（※3）	冒険しながら自然とふれあう親子参加型プレーパーク体験会とプレーパークの企画・運営に興味がある方の体験会	8月開催・青葉公園
16	メモリアルツリープレゼント	人生の節目となる慶事（出生・入学・結婚・自宅購入・還暦）を迎えた市民に、苗木や鉢植えを無料プレゼント	4月に募集 5月にプレゼント
17	植樹会	サクラの植栽を希望する町内会、学校などに苗木を無償提供	5月～6月に募集
18	樹木名板取付会	樹木名板取付を希望する町内会、学校などに名板を無償提供	5月～6月に募集
19	フラワーポット貸出事業	事業者や商店街を対象に、フラワーポットを無料貸出	5月～6月に募集
20	樹木等再利用の情報提供	庭木や鉢植えを手放す方からの情報を提供	通年で募集
21	広報誌「花水木」発行	都市緑化振興事業の情報を掲載した広報誌を発行	令和5年3月発行
22	ポスター・カレンダー発行	コンクールやコンテストのポスターやカレンダーを発行	8月～12月発行
23	コンクール・コンテスト受賞作品展示会	花いっぱいコンクール、花と緑の絵コンクール、花と緑の写真コンテストの受賞作品を公共施設で展示	8月～12月開催 サーモンパーク千歳 他

※上記の都市緑化振興事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年度の開催を、やむを得ず内容の変更、延期または中止することがあります。

※1・※2・※3は「ちとせを学ぶスタンプラリー」（主催：みんなで、ひと・まちづくり委員会 事務局：千歳市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習推進係）の連携講座です。

「水と緑のふれあい基金」のお知らせ

水と緑のふれあい基金は、皆さまからのご寄付を積み立て、運用益を活用し、「植樹会」「フラワーポット貸出」「緑化リーダー研修」「カレンダー発行」の事業を実施しています。

【令和3年度にご寄付いただいた皆さん】
 ・自治労千歳市職員労働組合 様
 ・航空自衛隊千歳基地 様
 ・千歳市環境整備事業協同組合 様
 その他匿名でご寄付いただきました。
 ありがとうございます。



緑化リーダー研修について

地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、知識と技術の向上を図る研修会を開催します。

花や緑に興味があり、緑化ボランティアに参加してみたい方、緑化振興に係るボランティアに参加している方を対象に、年間3回の連続講座すべてに参加可能な皆さまを対象に募集します。

詳細は、広報ちとせや財団ホームページにてご案内いたします。

